

自分の免疫を信じて松本医院で治療中。

「私の免疫が私自身を救ってくれる」 匿名希望

N・W 58歳

2016年12月2日

平成28年6月頃より、左膝の痛みを感じましたが、高校時代バレーボールをしていたので、その時の古傷だと思い、さほど気にすることもなく市販の湿布薬を貼り過ごしていました。あまり痛みが治まることなく月日が経ち、仕事にも行っていました。7月の中旬より左膝の痛みに加え右肩が上がらなくなりました。50肩になってしまったと思いながら普段と同じように仕事にも行き今までと変わりなく過ごしていました。

忘れもしません。8月8日の朝のこと。起き上がろうとするも身体中が痛く、なかなか起き上がることができず、やっとの思いで起き上がったと思ったら、前に進むのも何かをもたずに歩くこともできない状態になってしまいました。まだ寝ている主人を起こし病院に連れて行ってほしいとお願いし、〇病院に連れて行ってもらいました。何科を受診していいのかもわからず、相談コーナーに行き相談。「とりあえず問診しましょう。」と看護師さんの問診を受け「血液免疫内科にしましょう。」と言われて受診。血液検査では、異常は見られませんでした。「2週間様子を見ましょう。」と痛み止めのロキソニンを2週間分処方され、この痛みでは仕事もできないだろうと、1ヵ月の診断書を書いてくれました。リウマチ性多発筋痛症と書かれていました。

病院帰りに職場の介護施設に寄り受診して頂きました。痛みは治まるどころか、日に日に増してきました。ロキソニンも1度だけ服用し止めました。2週間後の8月25日 〇病院再受診。初診で診てもらった先生は午後からは、代診の先生になっており、代診の先生より「血液検査の結果も異常はないし、原因がわかりません。1度ステロイドを飲んでみましょう。」とブレドニゾン5mgを1日3回8日分出されました。そして「ステロイドは風邪などをひきやすくなり、止めるとリバウンドもあります。」と言われました。処方されたものの、飲むのをためらいました。

そこで長女がリウマチ性多発筋痛症という病名をネットで調べてくれました。「高槻の松本医院さんという所が、ステロイドを使わずに、漢方薬を処方してくれ専門的に診てくれはるようやから明日行こう。」と言ってくれました。8月26日 〇病院の血液検査の結果を持ち、そして長女がネットで出してくれた松本先生の理論を読ませて頂き松本先生の診察を受けました。スタッフの方よ

り診察前に漢方についての説明を受け先生より鍼灸をするようにとのご指示を頂きました。

鍼灸を終えいよいよ松本先生の受診。先生は、「あなたの免疫が病気を治す。治らない病気はない。」とおっしゃって下さいました。〇病院で原因がわからないと言われ不安いっぱい先生の診察を受けていた私に松本先生は、来た時より明るい顔になったと握手をして見送って下さいました。その日に血液検査を受け1週間後の9月2日に結果を頂きました。

単純ヘルペス 300.4 (正常値 2.0 未満)

水痘ヘルペス 12.3 (正常値 2.0 未満)

と出ており、先生に「あなた関節リウマチやね。」と言われました。でも、何も心配することはない。必ず治るからと励まして下さいました。以降2週間おきに先生の診察と鍼灸を受け、4ヵ月目に入りました。痛みは徐々に和らぎ歩くのもまだ、ビッコはひいていますが、何かに頼ることなく歩けるようになりました。先生は「痛みもよくなったり悪くなかったりするけど、気にしなくていい。あなたの免疫が戦っているのだから。」とおっしゃって下さいます。私が、「先生を信じて頑張って通わせて頂きます。」と言うと「僕を信じるのではなくあなたの免疫を信じるんだ。」とおっしゃい下さいました。まだまだ先生の理論についていけない私ですが、私の免疫が私自身を救ってくれる。そして漢方薬、漢方風呂が私を救ってくれる。これからも松本先生にお世話になります。

松本先生、いつもありがとうございます。これからもよろしく願います。